

VII. 認知症予防体操:『脳トレ』の紹介


最近、『脳トレ』という言葉をよく聞くようになりました。『脳トレ』が認知症の予防になるとも言われております。

ケアハウス寿和苑では、体操の時間に脳を活性化させるために、指を使った『脳トレ』を行っております。一見簡単そうですが、やってみると意外にむつかしいところもありますが、上手にできなくてもやることで脳を活性化させます。皆様も下記の図を参考に是非チャレンジしてください。


(1)第一段階

難易度UP

①右手を前に出してパー、左手を胸の前でグー

右手  左手 

②左手を前に出してパー、右手を胸の前でグー



右手  左手 

① ② を繰り返しましょう！

①右手を前に出してグー、左手を胸の前でパー

右手  左手 

②左手を前に出してグー、右手を胸の前でパー


右手  左手 

① ② を繰り返しましょう！


(2)第二段階

右手をチョキ、左手をグーにしてかたつむりを作り、
「かたつむり」の歌に合わせてグーとチョキを入れ替えましょう！！

“両手を重ねて”
『かたつむり』




右手




左手

➡

ゆでんでん




右手




左手

むしむし




右手




左手

かたつむり～



右手



左手

担当 ケアハウス 寿和苑
マネージャー 鵜飼 尚代

《おわりにあたって》

暑中お見舞い申し上げます

今年の梅雨明けが18日に発表されました。この時を待っていたかのような、強烈な日差しと共に大変暑い日を迎えています。今年の夏は、例年よりも暑くなることが予想されておりますので、熱中症に対してはより万全の対応で臨んで参りたいと考えております。

昨年度は、介護報酬が引き下げられるなど、施設の運営は大変厳しくなると予想されておりましたが、寿和苑では、入所管理室の設置や人件費を含む経費の削減等により、経営の健全化を目指しました。この結果、事業活動資金収支は、数年ぶりに黒字に転化することができました。今年は、更なる経営改善を目標として、職員一同奮闘努力してまいります。

また、現在国が進める社会福祉法人制度改革に積極的に取り組むことで、今まで以上に、皆様方から愛され信頼される施設として、地域福祉の拠点であり続けるよう精一杯努めてまいります。より一層のご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

発行日 2016年 7月20日
発行人 社会福祉法人武芸会
理事長 山田 亮三

寿和苑の桜



【社会福祉法人 武芸会】

- ・特別養護老人 ホーム 寿和苑
- ・ショートステイ 寿和苑
- ・デイサービスセンター 寿和苑
- ・ケアハウス 寿和苑

〒501-2605

岐阜県関市武芸川町跡部1555-1

T E L 0575-46-1131

F A X 0575-46-1132

Eメール mugekai@ccn.aitai.ne.jp

U R L http://www.juwaen.or.jp

I. 理事長 山田 亮三 挨拶

暑中お見舞い申し上げます。

岐阜県、関市、老施協、並びに地元関係者の皆様には、常日頃からご指導、ご支援、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、日本の介護は、いわゆる「2025年」を目前に、胸突き八丁にさしかかり、課題山積です。人材確保もそのひとつです。そこで、介護休暇取得者が一定の介護研修・介護実習後に「家庭介護者」として処遇され、さらに施設を活用しつつ、施設でも働ければ、人材不足の解消に役立ちます。すなわち、介護の在り方を理解し、他人の親御さんの介護を経験し、肉親の介護での距離の取り方を学び、やがて訪れる己の老いを受け入れるのに役立てば、極めて有益と思われれます。そんなことを考える今日この頃です。

今年度は、重点課題として誤嚥性肺炎の緩和ケアと転倒骨折の予防にも取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

II. 平成28年度 基本方針

基本方針	施策
(1) 介護の質の向上	①介護力向上と自立支援の強化 ②認知症ケアへの取り組み ③看取り(緩和ケア)への取り組み ④主病を中心に医療管理の徹底
(2) 健全経営の確保	①介護資源の有効活用 ②人事評価制度導入と新給与規定の制定 ③経費の削減
(3) 開かれた運営のために	①理事会の定期開催 ②評議員会の設立準備 ③会計執行協議会の開催 ④ホームページと機関誌による情報開示
(4) 地域貢献活動の実施	①地域貢献活動への取り組み(ふれあいの場開催) ②関市・地域包括ケアへの参画
(5) 経営責任者と職員	①経営責任者研修 ②人事評価制度の運用 ③職員研修と自己啓発の推進 ④ストレスチェック制度への取り組み

III. 平成28年7月 七夕 ケアハウス編

平成28年7月7日 ケアハウス寿和苑において入居者の皆様と共に七夕祭りを行いました。6月の下旬から七夕飾りを準備し、皆様には日ごろの思いやお願い事を短冊に書いていただきました。

足が活んで、歩けるようになりますように
健康で、元気に暮らせますように
泣いたって機嫌は戻ってこないから



娘に感謝、家族に感謝、すべてに感謝、
俺よりも高くなったなひまわりよ
どうしてもうまくむけない
梨の皮

IV. 平成27年度 事業活動報告

平成27年

- 4月 6日 関市市議会議員不在者投票
- 4月 18日 家族会(介護報酬改訂説明会)開催
- 5月 1日 介護予防通所介護・介護予防短期入所生活介護 事業開始
- 5月 20日 平成27年度 第1回 理事会
- 6月 19日 就業規則・給与・退職金規則 (リフレッシュ休暇・誕生日休暇規程)変更届提出
- 6月 25日 特養:『日本昭和村』へ外出
- 6月 27日 第1回 寿和苑『ふれあいの場』開催
- 7月 1日 ケアハウス特定 定員18名⇒21名に変更
- 7月 2日 特養:『美濃和紙の里会館』へ外出
- 7月 25日 第2回 寿和苑『ふれあいの場』開催
- 8月 11日 特養:『道の駅 とみか』へ外出
- 8月 22日 第3回 寿和苑『ふれあいの場』開催
- 9月 17日 特養:『アクア・トぎふ』へ外出
- 9月 18日 就業規則 (教育訓練制度導入)変更届提出
- 9月 26日 第4回 寿和苑『ふれあいの場』開催
- 10月 1日 全国一斉国勢調査実施
- 10月 7日 伊勢ヶ濱部屋 ボランティアキャンプ開始 10月23日まで
- 10月 14日 平成27年度 第2回 理事会
- 10月 14日 伊勢ヶ濱部屋 激励会 開催
- 10月 17日 第5回 寿和苑『ふれあいの場』開催
- 12月 19日 第6回 寿和苑『ふれあいの場』開催

平成28年

- 1月 1日 元旦祭
- 3月 2日 平成27年度 第3回 理事会

V. 平成27年度 事業実績

(平成28年3月31日現在)

事業種別	定員数	延利用者数	施設利用率	平均介護度	平均年齢
介護老人福祉施設	80人	28,018人	96.0%	3.5	87.6歳
通所介護施設	15人	2,728人	70.0%	2.2	87.8歳
短期入所者施設	20人	3,345人	47.2%	2.8	88.5歳
ケアハウス(特定)	21人	6,735人	92.0%	2.0	85.2歳

VI. 社会福祉法人武芸会 平成27年度 決算報告(概略)

①貸借対照表(平成28年3月31日現在)

項目		金額(千円)
資産	流動	現金預金 206,470
		その他 64,714
	固定	基本財産 1,129,862
		その他 98,543
資産計		1,499,590
負債	流動	事業未払金 30,550
		その他 20,122
	固定	リース債務 7,314
		退職給与引当金 20,416
負債計		78,402
純財産		1,421,188
(内、次期活動収支差額)		(-12,165千円)
負債・純財産計		1,499,590

②収支計算書(平成28年3月31日現在) 単位:千円

支出項目		収入項目	
事業活動支出	433,739	事業活動収入	450,973
施設整備支出	31,574	施設整備等収入	5,767
その他の活動支出	9,487	その他の活動収入	6,049
当期末資金	240,125	前期末資金	252,135
収支差額		収支差額	
(内、当期資金収支 -12,010千円)			
合計	714,925	合計	714,925

③事業活動計算書(平成28年3月31日現在) 単位:千円

支出項目		収入項目	
サービス活動費用	462,659	サービス活動収益	448,970
サービス活動外費用	710	サービス活動外収益	2,003
特別費用	12,099	特別収益	12,330
次期活動	548,691	前期活動	560,106
増減差額		増減差額	
(内、当期活動増減差額 -12,165千円)		基本金取崩額 750	
合計	1,024,159	合計	1,024,159